

## 編集だより

今年の春は数年ぶりにお花見に参加された方も多いのではないのでしょうか。全国各地、ご自慢のお花見スポットをお持ちかと思いますが、私個人としては、鮮やかな花の色と、新緑や水とのコントラストが映える水際の景色がとても好きです。

本号では、世界かんがい施設遺産への登録とその波及効果というテーマのもと、5編の報文を特集しました。世界かんがい施設遺産への登録には、現役の灌漑施設として機能していることに加え、その文化的価値についても評価の対象となります。特に日本の場合、それぞれの地域における多様な資源として、たとえば冒頭にあげたようなお花見スポットとして、活用されているということは、単に歴史的な意味での遺産として保全する以上の価値を生み出し

ており、そのことは世界に対して誇ることのできる文化だと思います。

その一方で、社会の変化によって地域の過疎化や高齢化、また多様化により、これまでに醸成された文化的価値の継続が困難になりつつあるというのもいくつかの報文で指摘されていました。私見ではありますが、世界かんがい施設遺産に登録されたという事実以上に、そこに込められたストーリーは地域の内外の人々を引き付ける魅力があるのではないかと思います。何気なく土手でお花見を楽しみつつも、「実はこの土手は～」と思いを馳せられるような、そういう仕掛けや仕組みのヒントを、本小特集から読み取っていただければ幸いです。

(東京大学大学院農学生命科学研究科 乃田啓吾)

## 学会誌企画・編集委員会

(2024年4月25日現在)

委員長 吉田修一郎

学会誌担当理事 藤原正幸 白谷栄作 凌 祥之 亀井隆夫 宗岡寿美 増本隆夫 加藤 亮  
堀野治彦 佐藤周之 近藤文義

委員等 雄野晋輔 加藤千尋 神崎恵三 小林 勤 齋藤邦人 櫻河隆之 白旗克志  
神宮字 寛 瑞慶村知佳 鈴木 純 清野 修 立石由紀恵 田中邦彦 團 晴行  
富森 淳 豊田裕道 中島 亨 中津熊真幸\* 乃田啓吾 服部俊宏 深川雅男\*  
堀田直之\* 松島文也 宮坂加理 渡邊和真

\*技術情報提供・指導

専門委員 宗岡寿美(北海道) 有安建也(北海道) 関根健二(北海道) 佐々木 悟(北海道) 巽 和也(北海道)  
柏木淳一(北海道) 土谷貴宏(北海道) 野本 健(北海道) 増本隆夫(東北) 佐々木広秋(東北)  
今 泰浩(東北) 中村愛彦(東北) 赤間光幸(東北) 小嶋幸喜(東北) 門脇 健(東北)  
半谷祥二(東北) 安井清貴(関東) 荒井伸之(関東) 野澤昇一(関東) 根津正伸(関東)  
辻村 滋(関東) 吉沢り子(関東) 篠原 源(関東) 小林夕介(関東) 柄澤 昇(関東)  
岩崎康正(関東) 李 相潤(関東) 折立文子(関東) 多田明夫(京都) 柳田浩幸(京都)  
若林正樹(京都) 山本敦志(京都) 米山哲郎(京都) 松本紘明(京都) 池田俊文(京都)  
本田照男(京都) 加藤祐一(京都) 近藤修平(京都) 湯浅豊司(京都) 鶴沢和弘(京都)  
青山義久(京都) 杉田和繁(京都) 三輪 顕(京都) 長谷川憲生(京都) 箕澤正夫(京都)  
井原 賢(中国四国) 西村夏郎(中国四国) 森田智彦(中国四国) 森山正人(中国四国) 天野哲也(中国四国)  
榎原敏幸(中国四国) 佃 照久(中国四国) 松平和也(中国四国) 太田隆久(中国四国) 宮田正孝(中国四国)  
大利 尚(中国四国) 矢野 均(中国四国) 郡山益実(九州沖縄) 溝添正一(九州沖縄) 山崎一徳(九州沖縄)  
江口洋久(九州沖縄) 野口和弘(九州沖縄) 清藤浩文(九州沖縄) 黒垣圭則(九州沖縄) 戸高久吉(九州沖縄)  
玉泉利幸(九州沖縄) 長本 正(九州沖縄)

農業農村工学会誌 第92巻 第5号 [通巻870号] 定価1,226円(税込)

2024年4月25日印刷

2024年5月1日発行

編集兼発行者 公益社団法人 農業農村工学会  
〒105-0004 東京都港区新橋5-34-4 農業土木会館内

郵便振替 00160-8-47993

TEL: 03-3436-3418 (代表) FAX: 03-3435-8494

E-mail: suido@jsidre.or.jp https://www.jsidre.or.jp/

年会費: 正会員 9,600円,  
(60~65歳) 7,200円  
(66歳以上) 4,800円  
学生会員 院生5,500円  
学部生2,500円

印刷所 三松堂株式会社

〒101-0065 東京都千代田区西神田3-2-1

本誌広告一手取扱い「株式会社廣業社」東京都中央区銀座8-2-9 TEL: 03-3571-0997 (代表)